

令和8年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、 令和7年度における取組の評価・分析を 踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 値 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	
19000山梨 県	②学校と地域 の課題	05 その他	本県における地域学校協働活動推進員等が配置されている市町村の割合は62.1%と全国平均に比べ低く、地域学校協働活動の推進が必要である。	推進委員会や学校と地域の連携・協働に係る研修会の内容を充実させ、県内の事業推進を図る。市町村教育委員会への情報提供や指導により、地域学校協働活動推進員等への理解及びその配置を促す。	県立学校におけるCS導入率の高まりを受け、事業説明や研修を行い、県立学校での地域学校協働活動推進員等を中心とした活動の充実を図る。	地域学校協働活動の理解が進み、県内の全公立学校へ地域学校協働活動推進員等を配置することを最終目標とする。	県内全公立学校(279校)において地域学校協働活動推進員等が配置されている学校の割合	49	%	50			